



株式会社いなげや

〒190-8517 東京都立川市栄町 6-1-1
社長室 広報 TEL 042 (537) 5031

2021年3月1日



東日本大震災発生から10年…今後も支援を続けてまいります！

2011年3月11日に発生した、東日本大震災からまもなく10年を迎えます。東日本大震災を決して忘れることなく、引き続き被災地の商品を販売することで、復興支援に取り組んでまいります。

1、ギフトの販売を通じた支援活動

2011年より、被災地の名産品をギフトなどで販売するとともに、販売額の一部を被災地への義援金としてお届けする活動を継続しております。

2020年度分の義援金が確定し、2021年2月26日(金)、日本赤十字社に寄託いたしました。

<対象企画> サマーギフト、ウィンターギフト、クリスマスケーキ
総額 403,300円 (2020年度実績)

2、通年商品の販売を通じた支援活動

震災前から販売していた被災地の商品の数々を、可能な限り継続して販売しております。

福島米は1996年より販売を始め、今年で25年目を迎えます。震災後も安全安心体制を構築し、継続して販売してまいりました。引き続き、生産者とお客様との懸け橋となり、販売を通じて福島を支援してまいります。



3、東北フェア開催 2021年3月10日(水)～14日(日) ※一部店舗を除く

通年販売できない被災地の名産品をご提供し、期間限定でフェアを開催します。フェアを通じて、お客様に美味しい商品の発見や感動をご提供してまいります。商品の一部をご紹介しますが、詳細(実施店舗・商品等)は、期間中のホームページや折込チラシをご覧ください。

【不来方バウム(タルトタタン)】

陸前高田市で二百年以上続いた醤油の名店・八木澤商店の蔵が津波で被災。流されたはずの「もろみ」がたった4キロ見つかри、様々な奮闘や支援で復元。「不来方(こずかた)バウム」は、その奇跡の「もろみ」を使用し、独特の香りとどこか懐かしさを感じさせる、やさしく奥深い味わいのバウムクーヘン。岩手が生んだ奇跡の味を皆さままで味わってください。



【仙台名産 ささ小町ミックス(ささ圭)】

宮城県名取市閑上(ゆりあげ)で創業し、「笹かまぼこ」を作り続けて55年。東日本大震災で全ての工場を失いましたが、多くの方々に励ましや応援の声をいただき、ようやく美味しい「笹かまぼこ」をお届けできるようになりました。「ささ小町ミックス」は、お茶うけやお酒の肴、おもてなしにも最適。食べやすく愛らしいミニサイズの笹かまぼこ(プレーン・チーズ・しそ・牛たん)4種のセットです。

